

ソーシャルフットボール関西大会2023

(第5回ソーシャルフットボール全国大会 関西地区予選)

報告書



令和5年9月30日（土）

主催 NPO法人 日本ソーシャルフットボール協会
共催 一般社団法人 大阪ソーシャルフットボール協会

1) 開催概要

主催 特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会（略称、JSFA）

共催 一般社団法人大阪ソーシャルフットボール協会（略称、OSFA）

主管 ソーシャルフットボール関西大会実行委員会

後援 一般社団法人滋賀サッカー協会、滋賀県、滋賀県教育委員会

協力 滋賀ラクーンドッグス、株式会社伊藤園、明治安田生命保険相互会社

日時 2023年9月30日（土） 8:30～17:00

会場 滋賀ダイハツアリーナ(滋賀県大津市田上中野町779)

出場資格 JSFAの登録チームであること。また、所属選手の参加資格は以下の①～④の項目を満たす者とする。

- ① 以下の要件全てを満たし、スポーツマンシップに則って大会に参加できる者
- ② 精神疾患/精神障がいのため医療機関で継続的に治療を受けている者
- ③ WHOの国際診断基準「ICD-10 精神および行動の障害」のうち、F2またはF3に該当する者を中心とするが、他の精神疾患/精神障がいも妨げない
- ④ 2023年4月1日現在、13歳以上の精神障がい者で、以下Ⅰ～Ⅲのいずれかを提示できる者
 - I.精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
 - Ⅱ. 障害者自立支援法の自立支援医療制度を利用している者
 - Ⅲ.精神科を継続的に受診しており、大会日もしくは証明書の提出期限から1ヶ月以内の機関で主治医より通院治療を証明する書類の発行が得られる者

2) 結果

参加

5チーム

約200名（観戦・ボランティア含む）

大会結果

優勝 INETERVALO大阪

準優勝 YARIMASSE大阪

3位 FCウエノ

4位 おこしやす京都

5位 ポルトリーブレKOBE

得点王：友田拓斗選手（YARIMASSE大阪）

※優勝したINETERVALO大阪、2位のYARIMASSE大阪が第5回ソーシャルフットボール全国大会出場権を獲得。

【対戦表】 ソーシャルフットボール関西大会2023

	YARIMASSE大阪	おこしやす京都	ポルトリープレ KOBE	INTERVALO大阪	FCウエノ	勝点	得失点	順位
YARIMASSE大阪		2-0	3-0	0-2	3-0	9	+6	2
おこしやす京都	0-2		2-0	1-3	0-5	3	-7	4
ポルトリープレ KOBE	0-3	0-2		0-4	2-1	3	-8	5
INTERVALO大阪	2-0	3-1	4-0		4-3	12	+9	1
FCウエノ	0-3	5-0	1-2	3-4		3	0	3

時間：8-5-8のランニングタイム

4) 救護報告

1件

プレー中の接触で左手薬指を脱臼。救護スタッフ対応後、近医にて必要な処置を受ける。

5) 運営スタッフ

大会長 池田健太郎（審判長兼任）

審判 滋賀県サッカー協会

記録 大島誠、旭惇志

受付・会計 吉田匡孝、末代咲恵

救護 山本幸、櫻井愛江

撮影 吉用浩二、原拓也、高野隼、升田実花

運営 近藤智、中家桃子、大谷史佳、藤村春奈、櫻井俊輔、井上湧介、秋山裕弥、小松教

事務局 平山惣一、原山富紀





©C.MATSUMOTO/Parakeet Diary



©C.MATSUMOTO/Parakeet Diary



©C.MATSUMOTO/Parakeet Diary



©C.MATSUMOTO/Parakeet Diary



©C.MATSUMOTO/Parakeet Diary



©C.MATSUMOTO/Parakeet Diary